



西消防署河北出張所  
完成イメージ図

## 環境消防委員会での主なQ&A

12/14開催  
付託議案3件

### 西消防署河北出張所 整備事業

**Q** 既設出張所の整備単価と比べて3倍近くの経費がかかっているが、高額になる理由はあるか？

**A** 使用する木材約70立方メートルのうち、CLT（直交集成板）が78パーセントを占めており、建築材料費が割高になっている。また、工事諸経費の上昇などにより既設出張所の事業費よりも高額になっている。

**Q** 今後、出張所を整備する際は、今回の事業費が目安になるのか？

**A** CLTには断熱効果や耐火性能、耐震強度などがあることから、そのメリットを今後の消防施設に生かしていきたいと考えている。CLTの量産体制が整うと、現在よりも安価になると思われるので、今後の価格の動向やCLTの特性を踏まえながら検討していきたい。

**Q** 2019年度も事業費を計上する理由と、総事業費に対する各年度の事業費割合は？

**A** 平成31年1月以降に入札と契約を行い着工するため、工事が年度をまたぐこととなり、2019年度も整備に係る事業費を計上する必要がある。総事業費に対する事業費の割合は、平成30年度が約40パーセント、2019年度が約60パーセントである。

## 産業建設委員会での主なQ&A

12/13開催  
付託議案1件  
請願1件

### 森林基幹道開設事業

**Q** 事業の内容は？

**A** 以前から継続的に整備している臼坂黒谷線に関する事業であり、全体事業費は90億9千700万円、事業年度は平成12年度から2019年度まで、総延長は3万300メートルで、平成29年度末時点での進捗率は18・4パーセントである。



林道臼坂黒谷線(森林基幹道)

### 営農インターン推進事業

**Q** 事業内容と就農希望者への周知方法は？

**A** 65歳未満の就農希望者が必要な技術などを習得するため、JA周桑の新規就農者向け研修ほ場で実施する研修に必要な経費を助成するものである。また、周知については、就農相談会など就農希望者が多く集まる機会を利用して行いたい。

### キウイフルーツ

#### 生産力強化事業

**Q** 事業の目的は？

**A** キウイフルーツの老木化や、かいよう病などによる生産減少に歯止めをかけるため、品種転換や改植によって生産力を強化することを目的とするものであり、今回、JA東予園芸管内の2農家が事業に取り組みすることとしている。